

よしかわ 自民・みらい

よしかわ「自民・みらい」議員団報 第22号

発行 行 よしかわ「自民・みらい」議員団

発行責任者 中嶋 通治

連絡先 <http://ameblo.jp/jimin-mirai/>

市民の皆様方には、輝かしい新春をご家族でお迎えになられた事と拝察いたします。「自民・みらい」所属の各議員も、各々の立場で地元の皆様方の立場に立ち、活動し、1年間が経過しようとしています。これも偏に皆様方のご支援・ご協力の賜物であると心より厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年1年間を振り返ると、市議会選挙が施行され最大会派で有りました議員も4名となり、皆様方のご期待に副うことが出来ず心苦しく思っています。然しながら「自民・みらい」の血は脈々と受け継がれており、市政に対しても物申すときは物申す、常に市民の皆様方の目線に立った活動を今後とも展開して参ります。また、常に議員一人一人が研鑽に努め市政発展の為に努力をしていくことをお約束いたします。

結びに市民の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し挨拶といたします。

「自民・みらい」 団長 中嶋 通治

『市民の会・無所属』所属 稲垣茂行議員

「稲垣茂行文教福祉常任委員長の辞任を求める決議」が可決!!

先月12月定例会開会日に、我が会派所属、文教福祉常任委員でもある松崎議員から「**稲垣茂行文教福祉常任委員長の辞任を求める決議**」が提案されその後、各派代表者会議など経て、決議の採決では5名の議員が討論、10対8で**決議が可決**されました。

提案理由の背景には、直前の9月定例会で稲垣議員の「公金紛失」に質問の中で、「公金紛失の被害届を警察に提出し、まだ捜査中にもかかわらず、あたかも個人が特定できるような不穏当発言」をした事に遡ります。議会の品位保持、秩序を守るべき議員の職責に顧みて発言があまりにも不適切、況してや、教育や人権に関わる文教福祉常任委員長という重責を担う立場でありながら、**人権侵害**にも繋がりうる発言に対し、我が会派の中嶋団長より「**懲罰動議**」が提出、全会派一致で直ちに懲罰特別委員会が設置、出席停止3名、陳謝3名の同数により、「市民の会・無所属」の降旗委員長の委員長採決にて「**陳謝**」の懲罰が決定。本会議の採択も「**市民の会・無所属**」所属の議員も含め**全員一致で賛成**。この事実にも関わらず、「市民の会・無所属」伊藤議員・稲垣議員の「9月議会報告」には、「市民の会・無所属は懲罰には当たらないとの認識で一致した」との記載がありました。しかし、懲罰特別委員会設置に関して、異議は一切唱えられないことなく、本会議場でも決定した懲罰に「市民の会・無所属」も含め**全員一致で賛成**しています。従って、この記述は**全くの「ウソ」虚偽記載**であります。そして、稲垣議員は編集後記の中で「事実の確認や検証もせず、お詫びをさせるやり方」と記載がありますが、懲罰特別委員会の中で「確認」も「検証」もされております。弁明の機会が与えられましたが、「懲罰に掛けられ残念だ」と発言するなど、反省も人権問題も考える姿勢は本人に一切見受けられません。この様な経過を踏まえ今回の決議提案となりました。

12月6日の文教福祉常任委員会では冒頭に、30日に可決された「**稲垣茂行文教福祉常任委員長の辞任の決議**」に対して松崎委員が**進退を問いました**。しかし、本人が辞任の意向がないことから、共産党、公明党、自民・みらいの委員4名が退席。過半数に達しないため委員長が散会を宣言。文教福祉常任委員会の議案審議未了について、翌7日に議会運営委員会が開催され、会期1日延長が決定。12日本会議で**文教福祉関連の議案審議、討論、採決**。

稲垣茂行議員による軽率な行動は今回だけではありません。過去には東日本大震災から1年後の、本人所属委員会の休憩中に亡くなられた方々に「黙祷」を行った直後に、女性職員に対し、身体を触る「**セクハラ問題**」を起こし、議場にて謝罪をしました。しかし、その後、自らの広報誌には同様に議場で読み上げた謝罪文とは異なる内容に書き換え、**弁明ならぬ言い訳と反省のない言葉で市民に対し虚偽記載の報告**をしました。その虚偽記載に関しても、**記事の訂正と反省を求める決議が賛成多数で可決**しました。しかし、未だに「反省」も「訂正」もされておられません。1度ならず2度も、市民に対し虚偽の記載を報告することに憤りを感じずにはいられません。

12月定例会 条例9件 人事案件1件 補正予算6件 財産取得1件 変更契約締結1件 平成28年度吉川市一般会計補正予算可決

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億5,958万3千円を追加、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ217億6,283万7千円となりました。

学校管理運営事業(中学校)387万6000円 橋りょう維持補修事業1561万8000円

市内中学校の部活動が関東大会や全国大会へ出場するために必要な交通費や宿泊費を支払います。

橋の健全度を確認し、今後の補修計画を立てるための点検を行います。また、住民情報システム運用業務委託料などの債務負担行為が新たに追加されました。

請願 「みんなが豊かに暮らすために気軽に利用できる地域公共交通の確立を求める請願」

12月7日総務水道常任委員会において付託された本請願に対し意見聴取した後、「市民の会・無所属」の戸田議員より「趣旨採択」の動議が提出されました。審議の結果、動議に賛成が「市民の会・無所属」の3名、反対が「自民・みらい」2名と「日本共産党」1名の可否同数となり、伊藤正勝委員長が賛成し、趣旨採択の動議が可決されました。総務水道委員会においては、本請願は趣旨採択となりましたが、12日に行われた本会議では、「趣旨採択」は10対9の反対多数で否決され、「趣旨採択」ではなく、原案が10対9の賛成多数で採択されました。※賛成:自民・みらい(4)、公明党(2)、日本共産党(4) 反対:市民の会・無所属(9)

中嶋通治議員 吉川松伏医師会との信頼関係の構築について

吉川松伏医師会とは中原市長就任以来決して良好な関係と言えない状況の中、本年8月に吉川松伏医師会から市長への質問状が出されるなど、地域包括ケアシステムの構築を始めとする今後の市保健事業の動向が気になっていたところです。11月上旬には中原市長と平井医師会会長との会談が行われ、一定の前進が見られ合意に至ったとの事があります。

質問 今後個別契約は締結しないことで合意されたが、真偽は、また未加入医療機関での予防接種の取り扱いは。

答弁 11月までは、定期予防接種について1月ごとに委託契約を締結していたが12月委託契約を締結することなく、市民の利便性を引き続き確保した。

質問 市保健事業への医師会の協力について。

答弁 市民の健康増進に十分に取り組むことに合意、信頼関係の構築に努め、連携を図りながら円滑に事業を実施していく。

質問 地域包括ケアシステム及び災害時応援協定について未だに医師会と協議に入ることも出来ていない状況であったが、早い対応を。

答弁 医師会との連携が必要であり、現在、早期実現に向け協議中。災害時の医療救護の協定については28年度中の実現に向け協議中。



加藤克明議員 「総合運動公園」建設について

質問 建設に向けての事業規模・予算額・実施計画は。

答弁 政策部長 「後期基本計画の中で研究していく位置付け」を検討していきます。

質問 具体的な協議は、どこかでなされたのか。

答弁 教育部長 詳細な協議は、まだしていない。

質問 財政的に厳しい状況だが、事業実施を円滑にするため、一助となる「クラウド・ファンディング」など基金を設立しては。

答弁 政策部長 まだまだ先の事、基金の設立も1つの手法、総合的に研究していく。

質問 我々「自民・みらい」会派が提出した来年度予算要望書も記載されている「総合運動公園」。スピード感を持って、事業実施するために来年度に調査費を予算計上しては。

答弁 政策部長 近々に実施する訳ではない、難しい。

「仮称第4中学校」予定地を利用しているスポーツ団体の今後について

質問 いつまで利用が可能ですか。

答弁 教育部長 平成30年3月31日まで。工作物などを撤去して、更地に戻していただく。

質問 代替地はどのように考えていますか。

答弁 教育部長 この予定地以外に用地がないことから、建設前の期間限定として許可している。新たな用地確保は難しい、学校開放事業や既設グラウンドなど有効活用できるよう、利用団体と協議していく。



吉川敏幸議員 市民交流センターのLAN環境と雨漏りについて

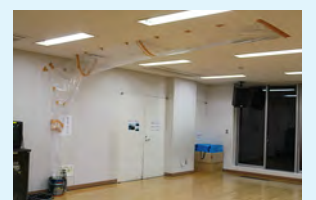
質問 市民交流センターには、パソコンルームがあるが、無線LANサービスを提供していない。

無線LANサービスを提供してはどうか。

答弁 教育部長 最近、無線LANによるインターネットが主流となっていることから、今後、検討していく。

質問 市民交流センター2階の一部と1階の図書館の一部で雨漏りしている。早急な修繕を。

答弁 教育部長 現場を確認しながら、対応していく。



自主防災組織のスタンドパイプ使用の有効性について

質問 道が狭く、住宅が密集している平沼地区において、大規模震災時、同時多発的に火災が発生した場合、自主防災組織によるスタンドパイプでの初期消火活動が有効であり、必要と考えるが。

答弁 市民生活部長 他自治体の事例や地域のニーズを踏まえながら、自主防災組織のスタンドパイプ使用の有効性について研究していく。



中嶋通治

よしかわ自民みらい団長
建設生活委員
議会運営委員
東埼玉資源環境組合議会議員
昭和19年生まれ
3期目



松崎 誠

文教福祉委員
昭和32年生まれ
4期目



加藤克明

総務水道副委員長
議会運営委員
江戸川水防事務組合議会議員
昭和42年生まれ
2期目



吉川敏幸

総務水道委員
議会広報委員
吉川松伏消防組合議会議員
昭和53年生まれ
1期目